

ピーピーにむく教室新聞

インターネットを利用していると増えてくるもの。それは「パスワード」。サービスを受けようとすると、会員登録を求められます。増えるパスワード、どう管理する？

IDとパスワード

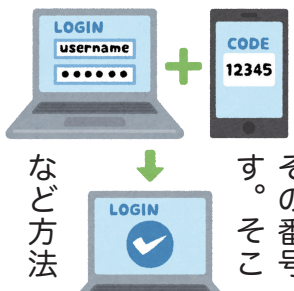
インターネットでは様々なサービスが受けられます。買い物やチケットの購入、銀行や証券…それらのサービスを利用するためには、会員登録が必要になります。

氏名や住所などの個人情報登録して、そのサービスを使うためのアカウント（使用するための権限）を発行してもらいます。個人に配られる「鍵」にあたります。その鍵は2つ1組になっていて、1つは「ID」もう1つは「パスワード」です。「ID」は個人を識別するための固有の番号です。サイトによっては決められていたり、自分で自由に決めたりします。「パスワード」は自分で決めます。（または後で変更）

サービスを受けるためには、登録された「ID」と「パスワード」を入力して、認証してもらい、そのサイトに入れてもらいます。

最近では不正に操作されることを防ぐために、本人確認の方法がより厳重になってきました。

その1つが「2段階認証」です。会員登録の際に携帯電話番号を登録しておく、「ID」「パスワード」を入力した際に、その番号にショートメールが届きまに記されている番号を入力すると、初めて認証処理が完了する、そんな仕組みになっています。その他、別のアプリを通じて認証するは様々です。



パスワードはどう管理？

セキュリティが厳重になってきており、簡単には不正に使われることも防げるようになってきました。とはいえ、「パスワード」の管理は大変重要です。「パスワード」はなるべく複雑な推測されにくい番号にすることをオススメします。誕生日や車のナンバーなどをもっての外です。また、複数のサービスを使う場合は、そのサービスごとに「パスワード」も変えましょう。面倒だから、覚えられないから「同じにしておく」、などもっての外です。

パスワードを作るときは、自分なりのルールを決めて考えると比較的作りやすいのではない

でしょうか。例えば、01iwakura-pass999など、番号の後に名前、その後にまた番号など、ルールを決めて作ると整理しやすいし覚えやすいでしょう。

それでも登録したパスワードは、増えることに覚えられなくなってきました。メモを残すというのも1つの方法でしょう。

が、もっといい方法があります。

ブラウザでサイトを開き「ID」「パスワード」を入力する、この操作を毎回行っていますので、そのブラウザにすべて記憶される仕組みになっています。一度確認してみましょう。

（IDなど入力した際に、保存するかどうかのメッセージが表示されます。保存するとした場合、ID、パスワードは保存されます）



～ Edge の設定画面～

保存されているID、パスワードの一覧
一覧右の目のマークをクリックすると、
**** 表示のパスワードが表示されます

では、スマートフォンではどうでしょうか。同じ仕組みが備わっています。iPhoneでは「設定」のアカウントとパスワード、Androidでは、Googleアカウントからパスワードマネージャーで確認できます。

IDは「キャッシュカード」、パスワード「4桁の暗証番号」です。銀行ならお金が引き落とされてしまいます。面倒な管理ですが、きっちり行いたいものです。

安心して年末を迎えましょう。

教室のWebページは左記アドレスから、スマホ・携帯からは、QRコードからどうぞ。
新聞バックナンバーもご覧いただけます。

<https://pc-iwakura.com/>



See you next month